

科目名	在宅看護学課題研究Ⅲ Special ResearchⅢ in Home Care Nursing		担当教員 (研究室番号)	日比野直子		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	2年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4(60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
科目 目的	自己の課題について研究的視点から考察し発表することにより、今後の臨地における研究活動の土台とする。											
ディプロ マ・ホリ ン (DP)	主要なDP	6. 看護実践の場における看護専門職者や看護学生に対する教育能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、現場のさまざまな課題について探究する能力を修得している。										
到達 目標	1. 得られた結果を整理し、図表等で提示することができる。 2. 分析結果を考察し、課題論文としてまとめることができる。 3. 課題論文としてまとめた内容を学内の論文発表会で報告し、質疑に回答することができる。											
成績評価方法 (基準)	課題論文(80%)、論文発表会での発表(20%)											
教科書	特に指定しない。											
参考書等	必要時提示する。											
受講者への メッセージ												
備考	論文審査および最終試験に申請し、この合格をもって本科目の単位修得とする。											
学 習 内 容												
<p>【到達目標1について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 得られた結果を分析し、結果を導き出す。 結果については、必要に応じ、図表等を作成する。作成にあたっては、第三者からも理解できる内容にするよう努める。 <p>【到達目標2について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文献を活用し、結果を考察し、明解で一貫性のある課題論文としてまとめる。 <p>【到達目標3について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題論文をもとに学内で発表する内容をパワーポイントの資料として作成する。資料中に用いる図表等は発表会に適した様式に修正する。 												